



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年8月11日

上場会社名 日本紙パルプ商事株式会社 上場取引所 東
 コード番号 8032 URL <https://www.kamipa.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡辺 昭彦
 問合せ先責任者(役職名) 執行役員管理本部本部長 (氏名) 藤井 賢一郎 (TEL) 03(3534)8522
 四半期報告書提出予定日 2020年8月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	118,042	△11.9	1,914	△29.4	2,082	△19.7	1,052	△49.1
2020年3月期第1四半期	133,918	4.7	2,712	13.3	2,594	△3.7	2,065	35.3

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 △448百万円(—%) 2020年3月期第1四半期 1,129百万円(82.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	76.95	76.71
2020年3月期第1四半期	146.37	145.65

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	327,379	85,354	23.9
2020年3月期	341,939	87,246	23.5

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 78,322百万円 2020年3月期 80,302百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	55.00	—	55.00	110.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	55.00	—	55.00	110.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	438,000	△18.1	7,200	△34.1	7,200	△26.5	3,000	△40.6	219.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 - 社(社名) 、除外 - 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	15,021,551株	2020年3月期	15,021,551株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	1,348,474株	2020年3月期	1,371,182株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	13,670,638株	2020年3月期1Q	14,107,129株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(追加情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績は売上高118,042百万円(前年同期比11.9%減)、営業利益1,914百万円(同29.4%減)、経常利益2,082百万円(同19.7%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益1,052百万円(同49.1%減)となりました。

当第1四半期連結累計期間の業績をセグメント別にみると次のとおりです。

「国内卸売」

新型コロナウイルス感染拡大により、外出自粛や在宅勤務の増加等社会経済活動が制限され、紙に関しては、主にチラシや各種イベント等の開催に伴うパンフレットやポスター等の需要が大幅に減少しました。また、板紙に関しても、通販関連や加工食品向けの需要が増加したものの、輸出梱包向けの出荷が減少しました。これらの結果、売上高は前年同期比18.0%減の59,509百万円となり、経常利益は50.4%減の618百万円となりました。

「海外卸売」

当社グループが事業活動を行う各地域において、デジタル化に伴う印刷・情報用紙の需要減に加え、新型コロナウイルス感染拡大による社会経済活動の制限の影響で紙・板紙の需要が減少しているものの、前第2四半期連結会計期間末に連結の範囲に加わったPremier Paper Group Limitedの業績が反映されていることから、売上高は前年同期比1.9%減の44,652百万円となりました。一方利益面では、Premier Paper Group Limitedの業績が反映されていることおよび為替差益の計上により、238百万円の経常利益(前年同四半期連結累計期間は70百万円の経常損失)となりました。

「製紙及び加工」

売上高は、再生家庭紙が新型コロナウイルス感染症の影響によって前事業年度末に需要が増加した反動を受けて販売数量が減少したことなどにより、前年同期比8.7%減の5,838百万円となりました。また、経常利益は再生家庭紙及び、段ボール原紙の販売が減少したことにより、19.3%減の1,165百万円となりました。

「資源及び環境」

国内の製紙メーカーの生産数量減少に伴う原料古紙の販売数量の減少により、売上高は前年同期比16.9%減の6,737百万円となりました。利益面では古紙事業における売上高の減少と、バイオマス発電事業における定期点検による稼働日数の減少により、経常利益は16.1%減の47百万円となりました。

「不動産賃貸」

既存テナントビルの高稼働が継続しており、売上高は前年同期比0.1%減の1,306百万円となりました。経常利益は、賃貸物件の修繕の発生等により、4.9%減の396百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けた売上高の減少による売上債権の減少およびたな卸資産の減少等により、前連結会計年度末に比べて14,560百万円減少し、327,379百万円となりました。

総負債は、仕入債務の減少等により、前連結会計年度末に比べて12,668百万円減少し、242,024百万円となりました。

純資産は、在外子会社の四半期末為替換算時の円高に伴う為替換算調整勘定の減少等により、前連結会計年度末に比べて1,892百万円減少し、85,354百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、本日公表いたしました「通期業績予想に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,627	9,150
受取手形及び売掛金	127,748	115,307
たな卸資産	40,470	36,952
その他	3,858	7,629
貸倒引当金	△1,243	△1,197
流動資産合計	178,460	167,841
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	47,735	46,980
土地	33,075	32,754
その他(純額)	34,034	32,734
有形固定資産合計	114,844	112,468
無形固定資産		
のれん	6,705	5,805
その他	2,109	2,028
無形固定資産合計	8,814	7,833
投資その他の資産		
投資有価証券	31,771	31,687
その他	10,068	9,534
貸倒引当金	△2,140	△2,100
投資その他の資産合計	39,700	39,121
固定資産合計	163,358	159,423
繰延資産	120	115
資産合計	341,939	327,379

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	91,209	81,454
短期借入金	39,430	46,823
1年内返済予定の長期借入金	13,385	5,343
コマーシャル・ペーパー	10,000	13,000
1年内償還予定の社債	23	23
未払法人税等	2,693	613
引当金	2,791	1,495
その他	11,217	11,133
流動負債合計	170,747	159,883
固定負債		
社債	30,034	30,034
長期借入金	35,418	34,811
引当金	1,099	1,082
退職給付に係る負債	6,146	6,116
その他	11,248	10,099
固定負債合計	83,945	82,142
負債合計	254,693	242,024
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,649	16,649
資本剰余金	10,452	10,439
利益剰余金	54,243	54,099
自己株式	△5,207	△5,117
株主資本合計	76,138	76,070
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,217	5,011
繰延ヘッジ損益	1	1
為替換算調整勘定	64	△1,685
退職給付に係る調整累計額	△1,118	△1,074
その他の包括利益累計額合計	4,164	2,252
新株予約権	152	117
非支配株主持分	6,792	6,915
純資産合計	87,246	85,354
負債純資産合計	341,939	327,379

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	133,918	118,042
売上原価	117,384	102,299
売上総利益	16,534	15,742
販売費及び一般管理費	13,822	13,828
営業利益	2,712	1,914
営業外収益		
受取利息	18	88
受取配当金	340	352
持分法による投資利益	84	72
その他	118	241
営業外収益合計	559	753
営業外費用		
支払利息	561	516
その他	116	69
営業外費用合計	677	585
経常利益	2,594	2,082
特別利益		
固定資産売却益	237	5
負ののれん発生益	442	—
段階取得に係る差益	83	—
投資有価証券売却益	7	—
その他	18	—
特別利益合計	787	5
特別損失		
固定資産処分損	34	14
投資有価証券売却損	—	5
投資有価証券評価損	6	—
その他	3	3
特別損失合計	44	22
税金等調整前四半期純利益	3,337	2,065
法人税、住民税及び事業税	823	558
法人税等調整額	263	236
法人税等合計	1,086	794
四半期純利益	2,251	1,270
非支配株主に帰属する四半期純利益	186	218
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,065	1,052

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	2,251	1,270
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,582	△223
繰延ヘッジ損益	△4	△0
為替換算調整勘定	436	△1,576
退職給付に係る調整額	77	44
持分法適用会社に対する持分相当額	△50	37
その他の包括利益合計	△1,122	△1,718
四半期包括利益	1,129	△448
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	871	△860
非支配株主に係る四半期包括利益	258	412

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント					合計 (百万円)	調整額 (百万円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円)
	国内卸売 (百万円)	海外卸売 (百万円)	製紙及び 加工 (百万円)	資源及び 環境 (百万円)	不動産賃貸 (百万円)			
売上高								
外部顧客への売上高	72,576	45,532	6,392	8,111	1,307	133,918	—	133,918
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,402	148	6,661	1,907	31	11,149	△11,149	—
計	74,978	45,680	13,052	10,018	1,339	145,067	△11,149	133,918
セグメント利益 又は損失(△)	1,246	△70	1,443	55	416	3,090	△496	2,594

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社部門の損益△112百万円が含まれております。全社部門の損益は、主に各報告セグメントに帰属しない一般管理費、営業外収益、営業外費用の純額であります。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(重要な負ののれん発生益)

当第1四半期連結会計期間において、当社が株式会社丸二ちきりやの株式を追加取得し、同社を持分法適用関連会社より連結子会社に変更いたしました。これに伴い、「国内卸売」セグメントにおいて、負ののれん発生益442百万円を計上しております。なお、負ののれん発生益は特別利益のため、セグメント利益には含めておりません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント					合計 (百万円)	調整額 (百万円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円)
	国内卸売 (百万円)	海外卸売 (百万円)	製紙及び 加工 (百万円)	資源及び 環境 (百万円)	不動産賃貸 (百万円)			
売上高								
外部顧客への売上高	59,509	44,652	5,838	6,737	1,306	118,042	—	118,042
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,688	338	5,910	1,538	28	9,502	△9,502	—
計	61,197	44,989	11,749	8,276	1,334	127,544	△9,502	118,042
セグメント利益 又は損失(△)	618	238	1,165	47	396	2,464	△382	2,082

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社部門の損益△129百万円が含まれております。全社部門の損益は、主に各報告セグメントに帰属しない一般管理費、営業外収益、営業外費用の純額であります。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

世界的な新型コロナウイルス感染拡大の当社グループ業績への影響は引き続き不透明ではありますが、当第1四半期連結累計期間の業績および現時点において入手可能な情報を踏まえ、新型コロナウイルス感染拡大による社会経済活動の制限の影響で大幅に減少した紙・板紙の需要が当連結会計年度を通じてゆるやかに回復に向かうという前提のもと、繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りを行っております。

なお、新型コロナウイルス感染症は感染拡大の規模や収束時期等に関して不確実性が大きいため、今後の状況によっては当社グループの事業に大きな影響を与える可能性があります。